報道関係者各位

平成25年5月23日

長崎歴史文化博物館
Nagasaki Museum of History and Culture

プレスリリース News

No. 11

5月～7月　美術展示室・特集展示のご案内

美術展示室の展示替えを行いました。特集展示では、当館の収蔵品を様々なテーマでご紹介しています。
情報掲載もしくは取材をよろしくお願いいたします。

特集展示　「名品選Ⅱ　山水に遊ぶ」

展示期間:2013年5月22日(水)～7月1日(月)
会場:常設展　歴史文化展示ゾーン　美術展示室
時　間　:8:30～19:00(最終入館18:30)
観覧料(常設展):大人600円　小中高校生300円　※県内小中学生は無料

山と水辺の風景を表現した絵画は、中国を源流として広く展開し、日本でも世俗を離れた理想的な世界として、長く広く描き継がれてきました。山水画と呼ばれるそれらの作品の多くは、実景そのものを写すというよりも、自らの心の中を見つめ生み出された風景を表します。長崎においては、江戸後期に盛んに行われた南画(文人画)の山水画が多く伝世しています。長崎の画人らは、唐船で来航した書画をする中国人と交友することができました。「来舶清人」と呼ばれた彼らから墨の濃淡や筆遣などの画技を学びながら、彼らを通してまだ見ぬ中国の山水に思いをはせていたのです。

本展では、長崎の画人による山水画を中心に、陶磁器や青貝細工など工芸品に至るまで、山水の魅力を幅広くご紹介します。

(屏風、掛け軸、磁器、漆器、版本など　全28点を展示)

「納涼図」作者：石崎融思
唐絵目利として活躍した石崎融思が、隠居後の75歳に描いた、のどかな夏の山水画である。融思曰く、画風は北宗画に倣ったものだという。
梅竹園と名付けた邸宅で涼みながら、静かな気持ちで描いたのだろう。

第11回英国王立写真協会日本支部展

会期:5月22日(水)～6月2日(日)
会場:1階ホール前
時　間　:　8:30～19:00(最終入館18:30)　※観覧無料
主　催　:　英国王立写真協会日本支部
協　力　:　長崎歴史文化博物館

私たちの日常生活は、イギリスの文化や制度から多大な影響を受けています。鉄道、郵便、庭園、建築、演劇、語学、教育など、それぞれの分野で根幹となり浸透してきました。
英国王立写真協会日本支部は、本部のあるイギリスを写真で紹介するという趣旨のもと、＜Feel British イギリスぽいってどんなこと？＞をテーマに写真展を開催します。本場イギリスの風景や人々のほか、日本国内外で探した英国風スピリットあふれる44作品をぜひご覧ください。

長崎歴史文化博物館
Nagasaki Museum of History and Culture
〒850-0007　長崎市立山1-1-1
TEL:095-818-8366　FAX:095-818-8407
担当　教育普及グループ　　広報担当　大石み・前田